

# 令和7年度上期分 法人会費口座振替のお知らせ

区分	資本金	月額
正会員	300万円以下	800円
	1,000万円以下	1,300円
	3,000万円以下	1,800円
	5,000万円以下	2,400円
	5,000万円超	3,000円
特別会員(同一代表者及びこれに準ずる代表者の法人)		100円
賛助会員	法人会活動に賛同される個人又は個人事業者	500円

## 口座振替契約の皆さまへ

令和7年度上期(令和7年4月1日～令和7年9月30日)の会費をご指定の口座から振替させていただきますので、振替日に不足が生じないようご協力をお願いいたします。  
また、平成28年度上期より郵送によるお知らせは省略し、本誌でのご案内とさせていただきます。  
尚、領収証につきましては、通帳などの摘要欄の引き落とし表示に代えさせていただきます。  
※領収証が必要な場合、事務局までご連絡ください。

■引落日:令和7年5月15日(木)

## 口座振替契約をされていない皆さまへ

6月上旬に振込用紙を郵送いたします。法人会費の納入は口座振替が便利です!ご協力ください。

お問い合わせは(公社)藤沢法人会 事務局・0466-22-6444

### 法人会の事業

1/30(木)

参加人数38名

#### 青年部会主催セミナー&異業種交流会



青年部会が主催するセミナーと異業種交流会が藤沢商工会館ミナパークで開催されました。



今回の講師は、公益社団法人緑法人会青年部会長で、健康経営アドバイザーの河原英人氏をお招きし、「さあ、はじめよう!!健康経営スタートアップ講習」と題する研修会を行いました。



研修会終了後の異業種交流会では、参加者の自社PRや青年部会活動内容についてお話しし、新たに青年部会員としての仲間が多数増えました。

2/6(木)

参加人数49名

#### 女性部会新年賀詞交歓会



女性部会の新年賀詞交歓会が湘南鎌倉クリスタルホテルで開催されました。



今回のアトラクションは、「横浜から一歩も出ない」公言する正真正銘の横浜特化型芸人の“横浜ヨコハマ”さんをお招きし、“横浜漫才”と“50音横浜豆知識”等、盛大に行われました。



2/12(水)

参加人数12名

#### 藤沢西支部ゴルフ(芙蓉カントリー倶楽部)



- 1位 廣瀬美夜子氏 <Artemis(株)>
- 2位 田村 清成氏 <株田村工務店>
- 3位 富崎 亨氏 <株ティディエム湘南>

2/13(木)

参加人数42名

#### 藤沢北・北東支部 新春の集い



藤沢北・北東支部の合同事業として新春の集いが、CHAC ARAで開催されました。

今回のアトラクションは腹話術師のポンちゃん一座さんをお招きし、腹話術ショー等、盛大に行われました。

#### 第52回税務教室[全5回シリーズ] (藤沢法人会館)

1/23(木)

参加人数15名

第2回 減価償却

2/4(火)

参加人数13名

第4回 交際費、寄付金、その他の経費

1/16(木)

参加人数14名

第1回 別表四・五表(概要)/租税公課

1/29(水)

参加人数14名

第3回 給与、保険料

2/14(金)

参加人数15名

第5回 消費税の概要

## 寒川支部ボウリング大会(寒川セントラルボウル)



寒川支部のボウリング大会が開催されました。競技結果を基にグループ分けを行いそれぞれ表彰しました。

### 〈男性〉Aグループ

- 1位 青笹 善治氏 (賛助会員)
- 2位 多賀 弘光氏 (株湘南ユニテック)
- 3位 佐藤 友人氏 (株湘南ユニテック)

### 〈女性〉Aグループ

- 1位 太田 尚子氏 (株湘南ユニテック)
- 2位 新倉 順子氏 (株西湘土木)
- 3位 金子 幸代氏 (神奈川物産株)

### 〈男性〉Bグループ

- 1位 久保田哲也氏 (株湘南ユニテック)
- 2位 樋口 恭二氏 (三洋興産南)
- 3位 廣田 顕司氏 (株サンエーサンクス)

### 〈女性〉Bグループ

- 1位 廣田 孝子氏 (株西湘土木)
- 2位 長谷川成美氏 (株土喜土喜キッチン)
- 3位 梅津 京子氏 (株土喜土喜キッチン)

## 青年部会租税教室

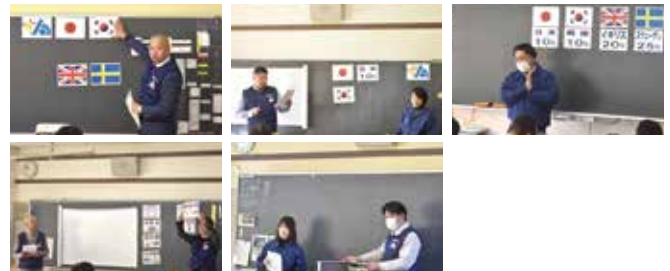
### 11/5 寒川町立旭小学校

6年生 3クラス 111名



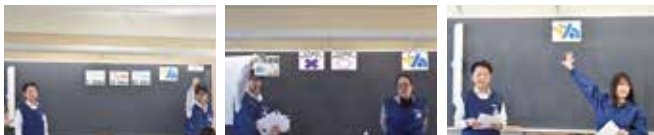
### 1/14 藤沢市立鶴沼小学校

6年生 5クラス 165名



### 2/5 藤沢市立善行小学校

6年生 3クラス 73名



青年部会と女性部会では藤沢税務署管内の小学校を対象に租税教室を開催しています。今回は藤沢市内と寒川町内の小学校3校で、税金の使われ方等、税についての授業を行いました。

# 医療百話

湘南藤沢徳洲会病院  
 呼吸器外科 部長  
 横田 俊也



## 近年の肺がん手術について

### ●肺癌の早期発見と治療の重要性

日本の肺癌の罹患患者数は、2020年には120759人で癌の中では3番目です。肺癌による死亡数は男性1位、女性2位、総合1位で、2020年の1年間に75585人が亡くなりました。肺癌全体の5年生存率は34.9%ですが、癌による死亡のみを考慮した5年生存率は早い病期のI期では83.5%です。このことから、肺癌は進行すると治りにくい癌ですが、早期に治療を受ければ治療が見込まれます。

肺がんは特有の初期症状がないことから、早期発見のためには定期的ながん検診を受けることがとても大切です。

肺は左右の胸腔(箱のような胸の空間)にひとつずつ入り、右肺は上葉・中葉・下葉の3つ、左肺は上葉と下葉の2つの肺葉に分かれます。



肺がん手術(肺切除)には、片側の肺を全て摘出する片肺全摘術、二つの肺葉を切除する二葉切除術、一つの肺葉を切除する肺葉切除術、肺葉の一部を切除する区域切除術と部分切除術があります。肺癌の標準術式は、がんの含まれている肺葉を丸ごと切除する肺葉切除以上を行うよう推奨されてきました。近年では、癌が小さいうちに早期発見される方が増えたことや最新の臨床研究などから、肺切除を縮小する機会が増えています。つまり、肺葉切除ではなく、切除する肺を縮小した区域切除が選択されるケースが増えています。肺切除を縮小することで、患者さんの負担軽減となり、呼吸機能温存や早期回復が期待されます。

肺は心臓と血管でつながっており、血管に対する操作が必要なたため精度の高い手術技術が必要です。肺は生命維持にかかわる臓器であるため、綿密な治療計画が必要になります。

### 従来の肺切除(標準手術)



### 近年の肺切除(縮小手術)

